



予防接種は済んでいますか？
健診・検診を受けていますか？

千葉県医師会理事

おのの 京子 医師



春になり、進学・進級・就職等、新しい環境での生活を迎える方が多いことでしょう。生活の基盤になるのは、健康です。病気にかかっていないというだけではなく、積極的な予防や早期発見が、健康の維持には大切です。予防接種は、日本脳炎と子宮頸がんワクチンが、一時、積極的な接種勧奨が控えられていたために、接種されていない方が多くいらっしゃいます。そのため、標準的な接種年齢を超えても、公費で、無料接種できる救済措置が行われています。詳細は、お住いの自治体にお問い合わせください。

日本脳炎は死亡率が高く、救命されても重い後遺症が残ります。日本では毎年、患者さんが発生しています。また、子宮頸がんワクチンは、WHO(世界保健機関)が接種を強く勧めているワクチンで、世界の100か国以上で接種されています。一時期、神経疾患との因果関係が疑われましたが、調査で直接の関係は認められませんでした。日本での接種率はとても低く、30年後の日本における子宮頸がんの罹患率は、世界トップクラスになるのではと危惧されています。お子さん、お孫さんがこれらのワクチンを接種しているか、ぜひ、確認して下さい。

また、ご自身も、自治体が行っている特定健診やがん検診を、「病気にかかっていないことを確認するため」に是非受けてください。

21世紀を「健康の世紀」に…。その願いから「ミレニアム(新千年紀)」と名付けました。

2023 March
ミレニアム millennium
第84号

目次

特集

いつまでも元気に歩くために
「変形性ひざ関節症」を知ろう! 1

スポーツコーナー

運動再開 5

からだのソラシド♪ マナぽっと

目の病気「結膜炎」について知ろう! 6

千葉県インフォメーション

- ・ 歩行困難者のための利用証を発行します
- ・ 認知症のことでお悩みではありませんか?
- ・ 千葉県は、県民の皆さんの健康づくりを応援しています! 8

元気からだ! Q&A

胃酸過多について 10

子ども相談室

子どもの睡眠について 11

旬食野菜クッキング/ 医師会インフォメーション

スナックキャベツ
まちがい探し 12